

なさる一幕がありました。

このほか、思い出したこととしては、都会では一匹も犬がいなかったということ。それからずっと南、広東へも行ったが、この人たちはちょっと北京や何かの人と違って、白い服を着ていた。暑いせいか、またホンコンなど外国との接触があるせいかもしれない。

ともかく一言でいえば、中国の人たちと中国は、非常に *political* (政治的) であるといえる。そして中国の一番大きな間違いは、彼らが "China is the best"、といい、そう信じていることだと思う。

マリアさんはこのほかにもいろいろ、ショッピングなこともあったと話されましたが、終始表情豊かに、時に少女のようなしぐさで、私たちに話されました。私が考えていたより中国に対して積極的な好感はもたれなかったようです。でもこれは、その前の雑談の時に先生が "第二次世界大戦後

の日本"といわれると、"日本は二つもそんな大きな戦争を経験したのか、メキシコはそういう経験はもっていない"ととてもびっくりしたようにいわれた、そんな、国の歴史の違いなどにもよるのかもしれない。とも角、私にとって、非常に貴重な、そして楽しい時をもつことができました。

二日後にはまたメキシコに帰られ、今度は五年ぐらいたたないと再び日本には来られない、とも角日本へ来るのには相当経費がかかるので……と "周郷先生、きつと、メキシコへ来てください" とポロポロ涙を流して先生のお宅をあとにされました。(赤間記) (一九七五・五・一九)



幼児の教育 第七十四巻 第九号

九月号 © 定価二〇〇円

昭和五十年八月二十五日印刷

昭和五十年九月 一日発行

112 東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行者

112 東京都文京区大塚二ノ一ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

108 東京都港区三田五ノ一ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

101 東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館
振替口座東京一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所
所 フレーベル館にお願いいたします